

演劇公演

劇団やまなみ

[ピアノソナタ『月光』による朗読構成劇]

「月光の夏」

(脚本・毛利恒之／潤色・河野通方)

10月19日(日) 13:30開場、14:00開演(1ステージ)

笛吹市スコレーセンター・集会室

開催状況

佐賀県鳥栖市。戦後45年のこの年、鳥栖小学校の古いグランドピアノが破棄されようとしていた。ピアノを保存しようという願いから吉岡公子は全校生徒の前で生徒達に思い出を語ります。

太平洋戦争末期の昭和20年初夏、音楽を愛する学徒出身の特攻隊員二人が小学校に駆けつけ、今生の別れにベートーヴェンのピアノソナタ『月光』を弾き、翌朝、沖縄の空へ出撃していった。

生きたくても生きられなかった時代。征き逝きし若者達の犠牲とその魂の叫びを今に伝え、平和の貴さと命の重さを考える芝居です。

人が人を殺しあう戦争は絶対にしてはいけないのです。

そんな思いをこめた特攻の母の短歌を紹介します。

『泣くことは吾子に背くと思ひつつ 泣かぬはいよいよ寂しきものを』神風特別攻撃隊第27生隊 故林市造大尉の母、故まつえさんの歌。



出演者数(裏方含む) 15名
入場者数 183名

第14回山梨ポピュラー音楽フェスティバル

平成27年2月8日(日)
16:30開場、17:00開演
双葉ふれあい文化館・ホール

開催状況

第14回山梨ポピュラー音楽フェスティバルは、平成27年2月8日、甲斐市双葉ふれあい文化館のホールで開催した。

この音楽祭は、ジャンルを問わず多種多様な音楽を通じてのコミュニケーションの高揚と、音楽文化の創造と育成を主旨として、生涯学習の充実、地域を愛する心の醸成など、生活の中にほど良く文化が浸透した山梨づくりを目指している。また、高い志を持ち、日夜研鑽に励んでいる人々を奨励することを意図している。

大会には、一次審査に県内外から24組の応募があり、音楽構成、演奏技術、創造性、将来性、などを審査基準として12組の決勝大会出場者を選抜。グランプリや優秀賞、奨励賞、審査員特別賞を設け顕彰し、音楽文化の更なる質向上と個性豊かで斬新な創作活動の活性化を促した。

この大会での受賞を機に更なる教習を積み、地域での文化活動や社会貢献への積極的な取り組み、また、プロを目指しての活動が活性化することを願っている。

この音楽祭が長きにわたり継続して開催され、その目的が広く認知され根付いていることは、物心両面から支えていただいている協賛企業や実行委員各位のご理解の賜物で、この形態が他の芸術文化の活動にも広がり、山梨の文化の創造と育成が促進されることが望まれる。

応募者総数……………24組
決勝大会出場者数……………12団体45名
入場者数……………210名
入賞者
 グランプリ：ハヶ岳マウンテンボーイズ
 優秀賞：三科 紗知
 ：ザ・ギャングラーズ
 奨励賞：ライブラリー
 審査員特別賞：藤巻 正己



吟剣詩舞道大会

12月7日(日)
12:00開場、13:00開演
県立文学館・講堂

開催状況

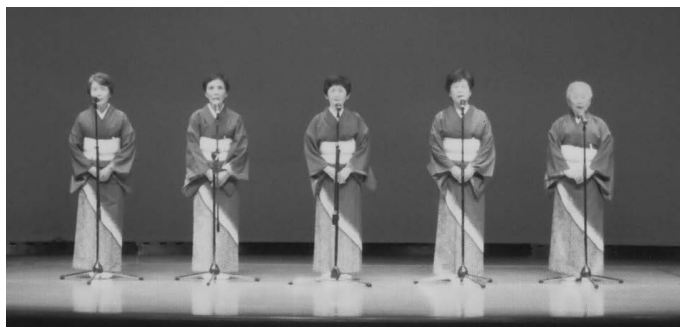
今回の吟剣詩舞道大会は、参加各会派代表女子による合吟『富士山』と霊峰富士に似た、優雅な詩舞により開幕した。

第1部『詩歌に親しむ』は、各会派の昨年以上に創意工夫した吟詠、剣詩舞、ナレーションを含めた構成吟が発表され、会場を魅了した。

第2部『詩歌はこころ』は、次代を託す子供たち（4歳から小学6年生）による子供番組『君よ未来にはばたけ』と題した、すばらしい吟詠が発表された。又、書道吟（吟詠に合わせ書を書く）で、子供たちの澄んだ吟声と、達筆の書も披露された。終わりに出演した子供たちが紹介されると、吟剣詩舞道を親しむ子供たちに感銘し、会場が大拍手にまつまれた。

第3部『詩歌を愛す』は、部門特別番組『歳月は人をまたず』と題した構成吟が、各会派代表により発表され、熟練した吟詠、剣詩舞が観客を魅了した。フィナーレは出演者、観客と一緒に童謡『ふるさと』を大合唱し閉幕となった。

参加団体……………13会派
出演者数……………126名（子ども10名）
入場者数……………60名



吹 奏 楽

甲 府	平成27年 2月 7日(土)～ 8日(日) コラニー文化ホール・大ホール
中巨摩	平成27年 2月11日 (水・祝) 白根桃源文化会館
峡 東	平成27年 2月 1日(日) 甲州市民文化会館
峡 北	平成27年 2月15日(日) 東京エレクトロン葦崎文化ホール
峡 南	平成27年 2月 1日(日) 身延町総合文化会館
南都留	平成27年 2月11日 (水・祝) 富士五湖文化センターふじさんホール
北都留	平成27年 2月 1日(日) 都の杜うぐいすホール

開 催 状 況

吹奏楽部門フェスティバルは、今年で53回目を数える山梨県吹奏楽祭を兼ねて開催されている。以前は県全体1会場で実施していたが、現在では7会場に分かれて各地域で実施されている（山梨県吹奏楽連盟の7つの支部がそれぞれ開催する形式）。小学校団体から一般団体まで参加しており、各団体の発表・交流の場として、また、地域音楽文化への寄与の場として大きな役割を担っている。

今年度、甲府支部は「西関東バンドクリニック2014」を併催実施した。山梨・新潟・群馬・埼玉の4県から1,500人に及ぶ中高生・指導者が参加し盛会となった。サウンドトレーニング・楽器別講座・ヨガを応用した体作り・ポップスジャズ講座等、多岐に渡る講座が開講され、参加者にとって幅広い知識技術の習得の機会となった。コンサートでは、山梨の中高生合同バンド・全国大会出場団体の招待演奏等によるすばらしい演奏が披露された。会の最後には、4県から50名ずつの中高生を集めて結成した、総勢200名の「西関東吹連20周年記念吹奏楽団」が迫力ある演奏で観客を魅了した。



出演団体	143団体
出演者数	約2,640名
入場者数	約3,600名

第7回アコースティック音楽祭2014

10月5日(日) 12:30開場、13:00開演
いちのみや桃の里ふれあい文化館

開催状況

今年、会場をいちのみや桃の里ふれあい文化館に移し、「第7回アコースティック音楽祭2014」を開催しました。ウクレレ、オカリナ、バラライカ、ケーナなど多種多様な民俗楽器により、フォルクローレなどの民俗音楽だけでなく、ポピュラー音楽、歌謡曲、童謡など様々な楽曲が演奏され、会場は終始癒やしのムードに包まれていました。フィナーレの「上を向いて歩こう」では、演奏者と来場者が一体となり、華やかに幕を閉じました。

出演団体数…………… 6団体
出演者数…………… 72名
入場者数…………… 103名



第7回甲斐の国ジャズフェスティバル

10月5日(日) 12:30開場、13:00開演
コラニー文化ホール・小ホール

開催状況

第7回目を迎えた「甲斐の国ジャズフェスティバル」が、コラニー文化ホール・小ホールで開催されました。デュオからビッグバンドまで5バンド、68名が出演し、聴衆の心をつかむ見事な演奏による多種多様な楽曲が、大きな会場一杯に響き渡りました。

悪天候にもかかわらず会場に駆けつけた観客からは、山梨のジャズの質の高さに感動したといった絶賛の声が寄せられました。

出演団体数…………… 5団体
出演者数…………… 68名
入場者数…………… 120名



第6回ゴスペル・アカペラフェスティバル

7月12日(土) 12:30開場、13:00開演
 双葉ふれあい文化館・ホール

開催状況

昨年は「富士の国やまなし国文祭」の「文化の風と遊ぼう!振興事業」のJAGAフェスとして開催いたしましたが、本年度は県民文化祭としてゴスペル・アカペラフェスティバルを開催しました。

公募によって集まった14団体125名の中でも、甲府第一高等学校に参加いただいたり、大学生の参加が年々多くなったりと、若年層に広がりつつあることを実感しました。

今後も、若年層が参加してくれることを期待し、山梨のゴスペル・アカペラ機運を高めていきたいと思ひます。

出演団体数	14団体
出演者数	125名
入場者数	237名



第6回ロックフェスティバルin桜座

11月1日(土) 11:00開場、11:30開演
 桜座

開催状況

第6回ロックフェスティバルはこれまでと同様に、桜座を会場として開催しました。公募により過去最高の15団体が集い、ロックの多様性を感じさせる様々なステージが繰り広げられました。悪天候にもかかわらず多くの観客が訪れ、会場は大いに盛り上がりました。今後は、さらに若年層の取り込みを図りつつ、山梨のロック文化を広めていきたいと思ひます。

出演団体数	15団体
出演者数	76名
入場者数	136名



やまなし
第1回月見里S・Jコーラス大会

10月18日(土) 12:45開場、13:00開演
高根ふれあい交流ホール

開催状況

これまで少年少女合唱フェスティバルとして開催してきましたが、「富士の国やまなし国文祭」での成果を踏まえ、ジュニア世代とシニア世代との交流を図る「S・Jコーラス大会」に衣替えをし、今回初めて開催いたしました。ジュニア・学校合唱8団体とシニア5団体が集い、それぞれの団体が日頃の練習の成果を存分に発揮した後、フィナーレのS・J交流合唱で会場は世代を超えたハーモニーに包まれました。午前中には合唱クリニックを開催し、団体の技術力向上に向けての取り組みも併せて行いました。

出演団体数……………13団体
出演者数……………221名
入場者数……………350名



開催された参加促進事業の状況

●部門	●開催内容	●開催日	●場所	●指導者・ 出演者数	●参加者・ 入場者数
美術	日本画体験教室	11月29日(土)	県立美術館ワークショップ室	1	20
書道	身近な書を楽しむ～カレンダーに書いてみよう～	12月6日(土)	県立美術館ワークショップ室	20	100
写真	撮影技術研修会	3月21日(土)	県立農林高等学校	5	30
朗読	夏の朗読教室	7月19日(土)	県立図書館多目的ホール	12	59
民謡民舞	山梨県の民謡と舞踊のふれあい	9月24日(火)(事前練習あり)	山中湖村長池地区コミュニティセンター	16	116
華道	いけばな無料親子体験教室	4月19日(土)～20日(日)	岡島百貨店7F大催場	20	100
日舞	日本舞踊体験教室	3月8日(日)	甲府市中央公民館	5	36
文学	エッセイ講座「書く喜び、読む喜び～エッセイを楽しもう」	11月2日(日)	県立文学館研修室	3	90
茶道	茶道体験教室	12月7日(日)	素心菴(芸術の森公園茶室)	2	100
フラワーデザイン	フラワーデザイン体験レッスン	12月6日(土)～7日(日)	遊亀公民館展示室	4	43
ハンドクラフト	ハンドクラフト体験教室	7月28日(月)	遊亀公民館展示室	15	40
吟剣詩舞	幼児～若者を中心としたステージを開催	12月7日(日)	県立文学館講堂	10	60
音楽	フレッシュコンサート	1月11日(日)	甲斐市双葉ふれあい文化館	11	300
邦楽	邦楽部門箏曲ワークショップ	10月19日(日)	コラニー文化ホール小ホール	14	10
				計	138 1,104

部門別フェスティバル受賞者一覧

■県民文化祭賞

部門		
文学	小説	澤 密
〃	児童文学	穂山 定文
〃	エッセイ	渡辺 修孝
〃	詩	佐々木貴子
〃	短歌	武藤 裕美
〃	俳句	八代菜美子
〃	川柳	一瀬 文男
美術	油彩	横井まい子
書道	漢字	浅川 虚堂
写真	組写真	中澤香代子

■準県民文化祭賞

部門		
書道	漢字	瀧澤 翠溪
写真	カラー単写真	遠藤 実
音楽	ピアノ	山田真理子

■県民文化祭優秀賞

部門		
文学	小説	穂山 定文
〃	児童文学	市川 幸子
〃	エッセイ	佐野 透
〃	〃	丸茂 一文
〃	詩	ゆうきこたろう
〃	〃	山本 隆夫
〃	短歌	渡邊美枝子
〃	〃	原田 桂子
〃	〃	小俣はる江
〃	〃	浅川 春子
〃	〃	中澤 晃子
〃	〃	雨宮 清子
〃	〃	大森 美樹
〃	俳句	水上 英子
〃	〃	深澤すみ江
〃	〃	樋口芙美子
〃	〃	菅原 光代
〃	川柳	石原 一条
〃	〃	鶴田 甲敬
〃	〃	小林信二郎
〃	〃	風間なごみ
〃	〃	望月 双葉

部門

文学	川柳	大森 久子
〃	〃	古屋富佐子
美術	油彩	相沢 純子
〃	〃	丸山千恵子
〃	水彩	茂垣 栄子
〃	〃	落合 知彦
〃	〃	倉崎 正次
〃	〃	神宮寺美智子
〃	版画	小林 文香
〃	日本画	南 みさを
〃	〃	長坂 光子
〃	工芸	雨宮 正美
書道	漢字	池田 淳華
〃	〃	宮川 香花
〃	〃	坂下 幸恵
〃	かな	田中 純子
〃	〃	鷹野千恵子
〃	一字書	望月 子耿
〃	〃	守屋 煌月
〃	調和体	高田 千恵
〃	刻字	渡辺 静湖
写真	モノクロ単写真	三澤 久
〃	〃	深沢 允江
〃	カラー単写真	田中 三郎
〃	〃	三澤 久
〃	〃	沼倉 司
〃	組写真	岩間 光明
〃	〃	川口 靖子
〃	学生	藤島 未羽
〃	〃	辻 雄太
音楽	ソプラノ	渡辺 智美
〃	ヴァイオリン	中嶋 美月

□第14回山梨ポピュラー音楽フェスティバル
 グランプリ 八ヶ岳マウンテンボーイズ
 優秀賞 三科 紗知
 ザ・ギャングラズ
 奨励賞 ライブラリー
 審査員特別賞 藤巻 正己

(総合フェスティバル集計 出演(出品)者数 293名 来場者数 1,847名 参加者数 2,140名
 部門別フェスティバル集計 出演(出品)者数 6,748名 来場者数 20,191名 参加者数 26,939名)